

令和4年度

山口県地域包括・在宅介護支援センター 職員研修Ⅰ

『ひきこもり支援の正しい知識

～8050問題の家族に支援者としてどう関わるか～』

開 催 要 項

● 趣 旨

地域包括・在宅介護支援センターが業務を行う中で、最近では、8050問題（高齢の親と無職独身の50代の子が同居している世帯）やダブルケア（介護と育児に同時に直面する世帯）、ヤングケアラー（本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども）等、地域住民の複雑化・複合化したニーズに直面することがあります。

こうしたニーズの中でも、8050問題は、高齢期の親の介護等をきっかけとして発見につながることもあり、「ひきこもり」を中心として、「介護」「生活困窮」等の複合的な課題を抱えることから、多機関連携による対応が必要となります。

そこで、今回の研修は、ひきこもり支援の正しい知識を講義で学び、事例を使った演習で実践的な手法を身に着けることで、今後の8050問題の支援に活かすことを目的に開催します。

● 日 時 、令和4年10月21日(金) 午前9時50分から午後4時まで

● 会 場 山口県教育会館 5階 第1研修室
〒753-0072 山口県山口市大手町 2-18

● 参加対象 地域包括支援センター職員、在宅介護支援センター職員、居宅介護支援事業所職員、主任介護支援専門員、生活支援コーディネーター 等

● 参 加 費 、山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会 会員 3,000 円
非会員 5,000 円

● 定 員 、45人
※会員優先として、定員になり次第締切となります。

● 日 程

9:30	9:50	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	開会	講義・演習	昼食 休憩	講義・演習	閉会

（休憩は、講師の指示により適宜取ります。）

● 内 容

講義・演習

「ひきこもり支援の正しい知識～8050問題の家族に支援者としてどう関わるか～」

《講師》

山口大学大学院 医学系研究科 教授

NPO 法人 ふらっとコミュニティ 理事長 山根 俊恵 氏

● 締切日及び参加申込方法

令和4年10月12日（水）までに下記申込フォームに必要事項を入力してお申込み
いただくか、別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みください。

【申込フォーム（Google Forms を使用しています）】 【QRコード】 →
<https://forms.gle/r4VruLb5uhrSSDWh7>



● 演習事例の提出

実際の業務で困った事例があれば、研修当日の演習で取り上げる事が可能です。希望
する方は令和4年10月7日（金）までに事務局へご連絡ください。事務局から様式を
お送りします。

（連絡先：山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局（担当：和田、村田）
メール：houzaikyo@yg-you-i-net.or.jp
TEL：(083) 924-2828

※希望者多数の場合は取り上げることができない可能性があります。

● 参加費の支払方法

研修参加費は、研修当日に受付にてお支払いください。

● 受講証明書の発行について

本研修は、「山口県主任介護支援専門員更新研修実施取扱要領」第2（1）②に定める
研修です。本研修の受講証明が必要な場合は、参加申込書の「受講証明書」欄「要」に
チェックしてください。受講証明書は、研修終了後に発行いたします。

● 昼食のあっせん中止

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昼食弁当のあっせんを行いません。各
自でご準備ください。

また、会場周辺には飲食店・コンビニ等はございませんので、ご注意ください。

● その他

- ・参加申込書に記入いただいた個人情報は、研修の運営管理の目的のみに使用いたしま
す。
- ・会場駐車場には限りがございますので、出来るだけ乗り合わせてお越しください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大状況や自然災害等によるやむを得ない事態が発生した場
合、研修の開催方法を変更又は中止・延期することがあります。この場合は、山口県
地域包括・在宅介護支援センター協議会ホームページでお知らせします。



○ 研修当日、発熱や咳、強い倦怠感など、体調に不安がある場合は、決して無理されずに、研修への参加を見合わせていただきますようお願いいたします。

○ 研修当日は、各自でマスクを持参してください。

○ 別添「研修参加者へのお願い」の内容について御留意の上、研修に参加いただきますようお願いいたします。

○ 別添「健康チェックシート」を御記入・御署名の上、研修当日に持参してください。

山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局

地域福祉班 担当：和田、村田

TEL (083) 924-2828 FAX (083) 924-2847

山口県庁
山口市歴史民俗資料館
山口小
山口中
山口市役所
山口税務署
中市町
井筒屋
米屋町
新馬場
亀山公園
亀山
山口博物館
愛児園乳児保育所
藩庁門
山口後河原局
山口赤十字病院
大蔵大路
大蔵小
石鏡池
八幡馬場
野田学園高
築山跡
62
後河原
山口市

令和4年度 山口県地域包括・在宅介護支援センター職員研修Ⅰ
参加申込書

申込先

山口県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局 担当: 和田

FAX 083-924-2847

TEL 083-924-2828

申込日: 令和 年 月 日

事業所名		連絡担当者					
事業所住所	〒						
No.	フリガナ 参加者氏名	性別	職名	経歴年数	会員・非会員 (該当するものに○)	修了証明書の要不要 (該当するものに○)	メールアドレス
例	ヤマグチ タロウ 山口 太郎	男女	介護支援専門員	10年	会員 非会員	要・不要	yamaguchitaro@yg-you-i-net.or.jp
1		男女		年	会員 非会員	要・不要	
2		男女		年	会員 非会員	要・不要	
3		男女		年	会員 非会員	要・不要	

※ 当申込書に記載された個人情報、研修会運営管理の目的だけに使用いたします。なお、研修会資料に所属・名前・職種を掲載させていただきます。

※ 令和4年10月12日(水)までにFAXにて申込みをしてください。

※ 枠が足りない場合は、コピーしてください。

研修参加者へのお願いについて

研修参加者の皆さまには、新型コロナウイルス感染予防対策として次のことに御留意の上、研修に御参加いただきますようお願い申し上げます。

1 研修前の感染予防対策について

- ・研修当日の朝、参加者において体温測定による発熱や咳、強い倦怠感などの感冒症状の有無を確認いただき、体調が悪い場合は参加を遠慮ください。
- ・研修の2週間以内に、外国、緊急事態宣言対象都道府県及びまん延防止等重点措置対象地域への訪問歴がある方は、参加を遠慮ください。
- ・参加者やその同居家族等が濃厚接触者等の疑いがある場合は、研修への参加を遠慮ください。

2 研修会場・研修中の感染予防対策について

- ・会場に入る際、適宜手洗いや手指の消毒を実施してください。
- ・入室前に職員による検温を実施します。
- ・研修に参加される際は、マスクを御持参いただき着用してください。
- ・研修中に発熱や体調が悪くなった場合には、速やかに事務局職員へ申し出てください。

3 研修参加者から感染者が発生した場合の協力について

- ・感染者の周辺の参加者に対して本会から連絡を取り、症状の確認を行いますので、御協力をお願いします。なお、状況によっては、保健所などの公的機関に参加者名簿等の個人情報を提供する場合がありますので、御理解・御協力をお願いします。
- ・保健所などの聞き取りにより濃厚接触者となった場合は、接触してから7日間程度を目安に自宅待機の要請の可能性がありますので、御協力をお願いします。

4 その他

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、山口県に緊急事態宣言が発令される場合やまん延防止等重点措置対象地域の適用となる場合等、新型コロナウイルス感染拡大防止措置が必要と判断される場合は、研修を中止又は延期を検討いたします。

健康チェックシート

社会福祉法人山口県社会福祉協議会

昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染拡大防止のため、下記に関しまして御理解をたまり、御記入・御署名の上、開催当日に持参して下さるようお願い申し上げます。

◆ 質 問 ◆

現在の健康状況についてお伺いいたします。

「ある」又は「ない」のいずれかを選択し、○をお付け下さい。

1 本日、検温の結果、発熱（目安：37.5 度以上の場合）がありますか？

ある（ °C） ない

2 体調不良（体のだるさや倦怠感）がありますか？

ある ない

3 研修の2週間以内に発熱や感冒症状（せき、鼻汁、喉の痛み等の風邪症状）がありますか？

ある ない

4 研修の2週間以内に緊急事態宣言、まん延防止等重点措置対象都道府県への訪問履歴がありますか？

ある ない

上記の記載に相違ありません。

2022 年 月 日

署名 _____

連絡先電話番号 _____

※上記項目のうち、「ある」の項目が1つでもある場合は、参加の見合わせをお願いします。